

児童英検とは

児童英検は、児童の英語能力の調査・研究を目的に、英語に親しみ外国の文化を理解することを目標とするリスニングテストです。出題形式は、英語を聞いて、イラストや音声を選び解答欄に○をつける形式です。低学年からの受講が可能で2008年度の志願者数94,113名を含めて累計110万人を越えました。グレードは3つあり、下からBRONZE、SILVER、GOLDと分かれています。英語入門にもっとも大切と考えられているリスニングの力を測るテストで、英語を聞いて○をつける簡単な解法です。

年度別 志願者数

年度	BRONZE	SILVER	GOLD	合計
2003	34,750	19,856	7,954	62,560
2004	36,855	24,572	11,683	73,110
2005	37,782	28,531	13,874	80,187
2006	40,133	30,042	17,340	87,515
2007	41,591	32,655	18,823	93,069
2008	40,290	32,998	20,825	94,113

2008年度 都道府県別 志願者数

順位	都道府県	志願者数
1	東京	8,638
2	大阪	7,565
3	愛知	7,011
4	神奈川	6,880
5	埼玉	6,544
6	千葉	5,507

2009年 第2回

グレード・年齢別 受講者数

年齢	BRONZE	SILVER	GOLD	合計
4歳以下	333	56	11	400
5歳	960	258	100	1,318
6歳	2,220	586	232	3,038
7歳	3,265	1,533	342	5,140
8歳	2,500	2,744	714	5,958
9歳	1,684	2,981	1,169	5,834
10歳	1,109	2,308	1,625	5,042
11歳	797	1,383	1,635	3,815
12歳	317	607	886	1,810
13歳以上	2	12	28	42

グレード・学習経験別 受講者数

年齢	BRONZE	SILVER	GOLD	合計
0～6ヶ月	1,116	218	56	1,390
6ヶ月～1年	1,965	620	131	2,716
1年～2年	3,206	2,140	530	5,876
2年～3年	2,351	2,291	927	5,569
3年～4年	1,872	2,433	1,155	5,460
4年以上	2,123	4,285	3,700	10,108

平成22年度児童英検受験日予定

	テスト日	受付期間
第1回	6/27	5/1～6/4
第2回	10/31	9/1～10/8
第3回	2/6	12/6～1/14

上記データより、年々受講者数が増加していることがわかります。2008年度の受講者数は2003年度比でおよそ150%増となっています。都道府県別では、愛知県は全国第3位と、低学年からの英語教育にかなり熱心な地域と言えます。BRONZE 対象者はおよそ6歳～10歳程度で、英語学習の初級者に適した内容となっております。およそ1年から2年程度の学習期間を経て、受験するお子さんが最も多いようです。高学年になると、児童英検から、段階を経て英検へスムーズに移行していくことが可能です。